

一、調停室解説狀 二月二日未審了調停室於テ労資双方ヲ招致シテ調停斡旋ノ結果
十五金員(二千名)解雇承認を爲其他(カラ金一千六百七十二名)も同様セリ

標記會社労働争議其ノ後ノ状況左記ノ通り

一、経過記

(1) 會社側

會社側ニ在リテハ元社長 津上退助が退社セル今日高津上製氈所ノ名稱ヲ使用スル人通切ニアラズトノ見解ヲ有セル事ト右津上退助ヨリ 名儀書類其他) 請求訴訟ノ提起アリタル事トノ爲メニ二月十二日開催) 株主總會ニ於テ其ノ名稱ヲ「東洋精機株式會社」レト変更セリ

而シテ既報ノ如ク 會社が最も憂慮シ居セル津上退助一派ノ優秀職工引抜策動ニ因ル從業員ノ動搖も殊今漸々平

帝ニ復セルヲ以テ 専ラ爭議對策ニ全力ヲ注ギ事態ヲ警

(2) 會社側

争議團側へ豫定ノ如ク 二月五日金説本部ト共ニ芝湯謹會館ニ於テ

「三井財閥久翠、物價高騰ニ因ル貨上斗争、津上争議應接労働者大會」ヲ開催(其ノ状況ハ別報ノ通り)シテ其ノ斗争ヲ張化スルト共ニ引續キ斗争ニエースレヲ發行シテ會社並ニ附近大工場ノ從業員ニ勧ニ掛ケツバアリタルカ 二月八日次項詳記ノ暴行事件ヲ惹起シ關係者二十名所轄蒲田警察署ニ檢舉セラレタルタメ其ノ活動ハ一時中止ノ状態ニ至シ

二、争議團員ノ暴行事件状況

既報ノ如ク争議團側ニ在リテハ 代表 安平鹿一以下四名が一月二十日ヨリ公月六十八日迄ノ間四回ニ亘リ會社